

「わが家」を世界一 幸せな場所にする

積水ハウス株式会社



わたしたちの仕事

戸建住たくや集合住たくなどの設計・施工・販売と管理を行っている会社です。1960年に創業し、これまでに北海道から九州までのエリアで、日本で一番多い270万戸以上の住たくを作ってきました。住たくを建てる材料（柱、かべ、ゆか、屋根など）は、全国5か所の自社工場で製造しています。現在では、アメリカ・オーストラリアなど、海外でもたくさんの住たくを作っています。また、造園業（庭づくり・まちづくり）にも力をいれており、あまり知られていませんが、実は造園業でも日本一の会社です。

●「住まいづくり」に関わる環境への取り組み

①人と自然の共生社会をめざした「生物多様性保全への取り組み」

2001年から「3本は鳥のため、2本は蝶のため」という思いを含め、「5本の樹計画」に取り組んでいます。これは、住たくの庭づくりやまちづくりの際に、その地域の気候風土・鳥や蝶などと相性の良い在来樹種を中心に選ぶ取り組みです。また、住まいづくりが環境破壊につながらないよう、住たくを作るのに使用される木材を、違法伐採でない持続可能に管理された森林の木材「フェアウッド」を用いています。現在、使用されている木材の97%が「フェアウッド」になっています。



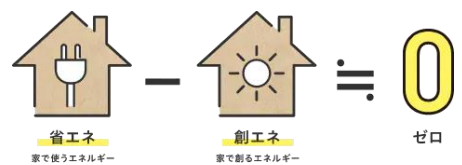
②資源をむだにせず廃棄物を減らす住まいづくり

建設現場で出た廃棄物は、自社工場内の資源循環センターに集め、一つ一つ丁寧に分別を行ない、100%リサイクルを実現しています。



③脱炭素社会をめざした「地球温暖化防止への取り組み」グリーンファーストの住まい

快適に暮らしながら、光熱費を減らし、脱炭素をめざせるエコ住たく「グリーンファースト」の取り組みを進めています。ZEHの基準を満たした住まいを標準仕様にして、現在は、新築一戸建住たくの96%以上、賃貸集合住たくでも77%以上がZEHです。今後は分譲マンションでもZEH化を進めます。



JUNOPARKで楽しく環境教育

JUNOPARKは、小学校高学年をターゲットとし、資源循環、自然環境、ユニバーサルデザイン、構造、住環境、デザインの6つのテーマとした、子どもたちの「幸せ感性」を育む、住育エデュテイメント施設です。

資源循環をテーマとした「再生モノづくりラボ」では、

ゴミの山から目当ての材料を見つけ出し、分別することで新たなアイテムに生まれ変わらせるプログラム。「混ぜればゴミ、分ければ資源」といった、モノの価値を見出す感性を育みます。



その他のテーマのアクティビティ体験など
詳しい情報はJUNOPARK ホームページへ →

